

インプラント治療を受けるにあたっての 注意事項

1. 緻密な治療計画と納得のいく治療説明

いつ・どのような治療がどれくらいの期間行われ、完成までにどれくらいかかるのか細かい計画説明が必要です。

(平均的な治療内容として、他院では8ヶ月～1年かかる治療が当院では3ヶ月～6ヶ月で可能となります。)

2. わかりやすいシミュレーション

お口の中の模型を作成し、完成したインプラントがどのような状態になるのか、緻密なシミュレーションが必要です。

3. 「仮歯」による形態・機能のコントロール

最初から最終的な歯を造るのではなく、「仮歯(プロビジョナルレストレーションといいます)」を使って、歯の形・周囲の歯肉・咬み合わせなどを十分に調整することが重要です。このステップによって最終的な歯が美しく、良く咬める歯になるのです。

最低でもこの3つを行う歯科医院でないと

「噛めないインプラント」が完成してしまいます。

「噛めない・見た目が汚い・抜けてしまった」

こういった**失敗**は上記の事を行わなかったことが原因です。



術前の状態です。
1本の治療でも周囲の歯や歯肉に調和した歯を作るためには、緻密な計画が必要です。



術前に左図のような模型を作製する事によって、患者様と完成イメージを共有する事ができます。そしてこの模型をもとにインプラントを埋入する為の角度と場所を決定します。



インプラントを埋入後、2～4ヶ月後に事前に初期補綴(リハビリ用の仮歯)を装着します。これは咬合やの周囲歯肉の調整をする為にとっても重要な作業です。



しばらく初期補綴で過ごして頂き、咬み合わせなど問題がなければその形に合わせて最終的な被せ物を装着し、完成です。